



海外に発信する

# オンライン授業の課題と工夫

コロナ禍でオンライン授業が開始し、約1年半となります。

本FDでは講師をお招きし、海外の学生を対象としたオンライン授業の課題とその工夫について、具体的な事例を交えて紹介していただきます。海外学生以外を対象とされる講義の先生方のご参加も大歓迎です！お気軽にご参加ください。

## こんな先生にオススメです！

- # 海外学生に向けたオンライン授業を実施している
- # COIL型授業を実施したいと考えている
- # オンラインでの授業方法に課題を感じている
- # 効果的なオンライン授業の事例を知りたい

## 講師

### 李 ウォンギョン 氏

上智大学 グローバル教育センター特任助教

2017年早稲田大学国際情報通信研究科修了。国連開発計画（UNDP）、経済協力開発機構（OECD）などの国際機関での勤務と、駐日本国大韓民国大使館の先任研究員、上智大学特別研究員などを経て、2019年4月から現職。研究分野はサイバー空間での国際関係、東アジア地域学。

2018年からデジタル技術を活用し、国内の学生が海外大学の学生と共同学習をするCOIL（COLLABORATIVE ONLINE INTERNATIONAL LEARNING）の実施と教授法の開発に積極的に取り組んでいる。

## FD INFORMATION

9/16 (木) 14:00-15:00 講演  
15:00-15:30 質疑応答

申込方法：以下のURLまたは右のQRコードよりお申込下さい  
[HTTPS://FORMS.GLE/V7AGSYZIY7FQDBQ57](https://forms.gle/V7AGSYZIY7FQDBQ57)

申込用QRコード



お問い合わせ：グローバル教育支援機構開発室  
gp-shinryo@acs.u-ryukyu.ac.jp  
098-895-8092